



日高支部 支部長
菊 地 淳 史



室蘭支部 支部長
甲 田 啓 一

会員の皆様明けましておめでとうございます。

令和六年を迎えた皆様におかれましては、益々ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。各支部の皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

また旧年中、各支部に於かれましては日々の活動も成果を上げている事お慶び申し上げます。

昨年5月にコロナも規制緩和となり3年間見送りとなっていた室蘭・苦小牧支部との三支部合同研修会を四年ぶりに当支部浦河町アエルにて宮元会長を講師にお迎えして開催することができました。

又、支部研修会も集合研修として「終活ガイドブック」を使用して二回に分けて開催し、コロナ以前に戻っての支部研修会と同じように行いました。

徐々に平素を取り戻している感が有ります。

只、コロナ期間に進んだ支部の会員のメールアドレスの収集が進んだ事により新年度(令和六年)はMLを使っての連絡、情報伝達を進めていきたいと思っています。支部行事の連絡は全てMLを使って終える事を新年度の目標とします。

従前と同様に行った広報活動は2月22日「行政書士記念日」に向けては地元各町会報広告掲載を行い、強調月間も振興局、各町役場を訪問しました。

末筆と成りましたが、今後とも当支部に対しまして更なるご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。



令和6年の新春を迎えることができましたことをお慶び申し上げます。

日頃より室蘭支部へのご支援、ご協力をいただいておりますことこの場をお借りして御礼申し上げます。

さて、昨年5月8日から新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが、「5類感染症」となり、季節性インフルエンザと同様の位置づけとなったこともあります。コロナ渦前のように来賓をお招きしての支部総会、日胆三支部による合同研修会が開催できたことは大変喜ばしいことありました。今年は新年会の開催で幕を明け、2月の行政書士記念日事業など順次支部事業の執行に努めてまいる所存です。

現在、室蘭支部は48名2法人で組織されています。近年入会の会員におかれましては、研修会をはじめ事業の中止を余儀なくされて親睦を深める機会もない状況が続きましたが、徐々に活発な支部活動を進めることができるよう支部理事一丸となって取り組んでいるところです。世界の情勢をみてもまだまだ不安な要素も多い今日ですが、この状況が早く解消され、平和な日々を取り戻せること、併せて今年一年の皆様のご健康を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

